



令和6年度 西海中学校だより

西海 spirits ~つなぐ・つなげる~

校訓「自主・至誠・健康」

教育目標「自ら拓く心豊かでたくましい生徒の育成」

令和6年9月20日（金）

第8号 西海市立西海中学校 校長 小西 清明

学力向上に向けて

（「学校評価（7月）」や「全国学力・学習状況調査」結果から見えてきたこと。）

7月（1学期末）に1回目の「学校評価」を実施し、保護者の皆さまからも多くの回答をいただきました。（本当にありがとうございました。） その結果の詳細については9月上旬に配付した資料のとおりです。また、今年度の「県学力調査」（2年生）や「全国学力・学習状況調査」（3年生）の結果も学校に届き、西海市全体や西海町の4小中学校で共通して取り組もうとしていること、そして西海中学校独自で取り組もうとしていること等、生徒たちの学力向上のために何ができるかを真剣に考え、授業や学級活動での指導に生かし、実践に移しているところです。

1] 学校評価（7月分析）分析概要 ※9月上旬に配付した資料より

☆ 特に、次の5つの項目は、本校の強みとしてとらえられる。（今後も、さらに高めていきたい内容です。）

- ・「楽しい学校生活を送っている」
- ・「社会や学校のルールを身につけている」
- ・「生命や人権・平和を尊重する心が育っている」
- ・「いじめをせず、思いやりの行動ができる」
- ・「学校はよく整備され、こどもが活動しやすい環境である」

★ 次の3つの項目は課題である。（今後、さらに改善または力を入れてしていきたい内容です。）

1：「読書活動の更なる充実、推進」

図書館経営において、図書司書を中心に各行事や季節に応じたイベントを実施したり、幅広いジャンルから生徒が読みたいと思う新刊の購入をしたりしている。また、生徒会活動と連携し、本の貸出を行ったりするなど、充実した図書室経営を行っている。さらには、毎月石筍館（図書室）ニュースを発行し、保護者の皆様へ周知している。今後も子どもたちが進んで読書活動に取り組んでいけるよう、工夫していく。

2：「基礎的・基本的な学力の定着のための方策」

令和5年度、6年度西海市教委員会指定関係各位のご指導とご協力のもとに、学力向上に関する研究に取り組んでいる。今後も授業における、グループ学習や、学び合いの実践を通して、学力向上を目指す取り組みを継続していく。

3：「家庭学習の習慣化への方策」

クロームブックを利用して学習する支援システム「e-ライブラリ」の積極的に活用していく。

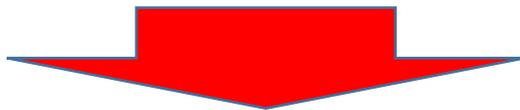
※ご家庭におかれましても、学習内容の基礎・基本の定着に向け、家庭学習が充実するようご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

2] 「全国学力・学習状況調査」「県学力調査」より

西海市及び本校生徒の学力については、「全国学力・学習状況調査」「県学力調査」の結果からも、今後も改善の必要がある、という検証がなされています。その中で重要視したいのは、『家庭学習時間』です。

- 西海市の中学3年生は、全国や他の市町の生徒より、「平日に2時間以上の家庭学習を行う

生徒」の割合が極端に少なく、更に本校の中学3年生の場合は、「平日のゲーム（テレビ・携帯など）を2時間以上使用している生徒」の割合が極端に高い（全国：48.9%、長崎県：41.9%、西海市：47.9%、本校（西海中）：61.9%）という結果になりました。これは中学3年生の結果ではありますが、1年生や2年生、そして全学年の保護者の皆様にも意識してほしい数字です。各ご家庭でも、「時間の使い方」について話題にさせていただき、近い将来や遠い将来のことも視野に入れながら、お子さまと一緒に考えてほしいと思います。



- ③ 今後、（学力向上に向けて）本校が取り組む内容
上記以外にも、「西海市教育長メッセージ」や西海市教育委員会からの指導、本校での学力分析及び情報の共有、小中連携の取組等を受け、本校では次の4点を柱に学力向上を進めて参ります。

（1）AIドリル（e-ライブラリ）を用いた問題演習・補充学習の活用

※e-ライブラリによる「宿題での活用」、「定期テストでの活用」→家庭学習での活用へ

（2）「学び方の指導」（主体的な家庭学習の支援）の実践

※各教科による「学び方」「家庭学習の仕方」の指導（特に単元テスト前、定期テスト前）

（3）毎日の「家庭学習時間＝2時間」の指導

※保護者の皆さまの、ご家庭での励ましの言葉をお願いします。

※自学ノート、各教科での宿題の提示・確認・指導

（4）読書活動のさらなる推奨

※読解力、想像力、思考力、語彙力、文章力、感性、情報収集力などの向上へ

※学校図書館司書とのさらなる連携



「学ぶ」とは・・・。

以前読んだ本の中で、「何のために学ぶのか。」について書かれていました。

「何のために勉強するのか」・・・それは・・・、

① 将来の選択肢を広げるため

勉強することによって様々な分野やスキルを身に付けることができ、結果的に**進学先**や**将来の仕事・キャリアの選択肢が広がる**。

② 生きる力を身に付けるため

学んだ**知識**は私たちが生きるうえで役立つことがあり、自分自身の**視野を広げること**にもつながる。

③ 人生を豊かにするため

新しい知識やスキルを学ぶことで、今まで知らなかったことが分かり、人生が豊かになる。また勉強を通じて鍛えられる**集中力**や**忍耐力**、**感性**は、私たちが**困難な状況に立ち向かうための力**となる。

日常のやりたいこと、楽しいことがある中で、勉強すること、机に向かうことは時間もかかる上に、面倒くさいことかもしれません。しかし「学ぶこと」の積み重ねは、その子（その人）の人生においてとても大切なことです。ご家庭でも「進路」のことや「将来の夢」「人生設計」などと絡めて、お子さまと話していただき、この「学校だより」を話のタネにさせていただければ幸いです。

